



NPO法人

コミュニティかりば 通信 第8号



<http://comukariba.sakura.ne.jp/>

2022年9月1日

発行：NPO法人コミュニティかりば 〒651-2272 神戸市西区狩場台 3-9-15 ☎ 080-4646-2552

2021年度、コロナ感染対策の工夫で事業継続できました！！

▼2021年度は、新型コロナ対策として「緊急事態措置」が2回・約3ヶ月間、「まん延防止措置」が4回・約4ヶ月間、合わせて7ヶ月間も自粛措置がとられ、日常生活に困難さをもたらしました。しかしながら、当NPOが運営する「コミュニティスペース」は、前年度にしっかりした感染対策を施したことにより、地域の皆様に安心してご利用いただき、その他の事業も感染対策の工夫をしながら取り組みました。

▼事務局的役割を受託している「元気アップかりば」の取り組みでは、できる範囲で工夫して取り組みが進められ、フルバージョンではなかったものの「かりば七夕」ではアーケードへの七夕飾りと小笹のプレゼント、「かりば餅つき会」ではコロナ対策のため、もち米の量をいつもの75kgから2/3の50kgに減らすことにより時間短縮し、2年振りにフルバージョンで開催されました。▼「お困りごとサポート」「フリマボックス」「健康ひろば」などの自主事業も順調に進められ、特に「賛助会員」は、2021年度も募集に継続して取り組み、103名/169,500円（2020年度108名/132,000円）の賛助をいただくことができました。今後も、さらに継続的に地域に役立つ課題に取り組みながら、当NPOの応援団としての「賛助会員」になっていただき、文字通り「地域の皆様に支えられたNPOづくり」を進めていきます。

[兵庫県 新型コロナ対応 経緯]←

- ▶ まん延防止措置 実施期間←
2021年4月5日～4月24日←
- ▶ 緊急事態措置 実施期間←
2021年4月25日～6月20日←
- ▶ まん延防止措置 実施期間←
2021年6月21日～7月11日←
- ▶ まん延防止措置 実施期間←
2021年8月2日～8月19日←
- ▶ 緊急事態措置 実施期間←
2021年8月20日～9月30日←
- ▶ まん延防止措置 実施期間←
2022年1月27日～3月21日←

「健康ひろば(週2回火・木)」「体力測定会(年2回春・秋)」実施！

▼「健康ひろば」の参加者は、毎朝元気に挨拶を交わしてから、それぞれの定位置を確保して太極拳（毎週火曜日）やストレッチ（毎週木曜日）に頑張っています。太極拳の西脇先生は、6月から7年目に入りますとのお言葉、ストレッチの三浦先生は皆さんとの距離は2m確保しますと言われ指導開始です。ストレッチの毎週開催の希望が多くあり今年度から実現しました。熱心なお二人の先生のもと、参加者の皆さん、和気あいあいと健康づくりに励んでいます。

▼恒例となりました「体力測定会」は、5月24日第3回が「かりばプラザ集会所」で行われ55人の参加がありました。当NPOと経験・実績をお持ちの神戸医療生協西神支部との共催で行っていますが、今回は「介護予防相談」のため「あんしんすこやかセンター」からお二人が参加され、「健康相談」（医療生協）と合わせて17件も相談がありました。また、神戸市介護保険課からもお二人が見学に来られ、「体力測定会」への関心の深さが伺われます。「体力測定会」には、「健康ひろば」参加者だけでなく、地域の回覧等で参加された方も前回より多くありました。次回は11月17日開催予定ですので、ご自身の体力・健康の数値を知り、体力・健康維持にお役立ていただきたいと思います。



H&C財団からの助成により、
NPOレポートボックス
調査を含む新たな活動に着手します。

「NPO法人コミュニティかりば」は、狩場台・糀台地域において「安心して住み続けられる地域づくり」を目的として活動しています。設立から8年経過し事業体制も整ってきたことにより、より地域のみなさまのお役に立つ事業・活動を進めるため、兵庫県立大学和田研究室のご協力をいただき、今回初めて「狩場台・糀台地域における暮らし・居場所調査」（全世帯へのアンケート調査 [ただし、プレんティの街区にあたる糀台5丁目は除く]）を実施しています。併せて「狩場台・糀台地域の自治会・管理組合様へのアンケート調査」も行い、今後の活動に役立てたいと考えています。とりわけ、①「かりばプラザ集会所」におけるコミュニティセンター的運営の仕組みづくりをすること、②当地域に点在する自治会・管理組合所有「団地集会所」における居場所・つどい場利用を支援することに取り組んでいこうと考えています。調査を含むこれらの新たな活動には、多額の経費が必要となります。そのため昨年度後半、ハウジングアンドコミュニティ財団(H&C財団)「住まいとコミュニティ活動助成」2022年度事業に応募し、助成の決定通知をいただくことができたことにより、今年度実施しているものです。関係する皆様には、何かとお世話をおかけしますが、なにとぞご協力の程よろしくお願いたします。

かりばプラザ トピックス

ライファ神戸西神

創業明治40年の建設のプロとしての技術とともに、お客様の「暮らしと心を幸せにしたい」という情熱を持つスタッフが、皆様の「幸せを育む良い住まいづくり」のお手伝いをさせていただきます。

かりばプラザにて「ライファ神戸西神」をオープンしてもうすぐ11年になります。水廻りを中心に家具や照明、建具も展示しております。

“リフォームの事ならお任せください!!” ちょっとした修理や工事、水廻りからインテリアまで。



ハリミツクリーニング



当社は明治38年「京洗い」から操業を始めました。神戸でも和服の洗いにおいては100年以上続く有数の老舗です。

和服洗いから産声を上げた技術向上に取り組んでおります。これからも、お客様に喜んで頂けるよう技術・サービス向上に努めますので、今後ともハリミツクリーニングをよろしくお願い申し上げます。ご来店お待ちしております。

「かりばプラザ」ホームページ

<https://om-kobe-shop.info/facility/karibaplaza>

NPO法人 コミュニティかりば 財政（2021年度）・訪問者数

2021年度活動計算書の概要

収入(①)		3,775	主な内容	単位:千円
収入(①)		3,775	集会所受付及びかりばプラザ活性化業務受託	2,124
支出(②)		3,282	フリマボックス事業	470
事業費	3,282		お困りサポート事業	224
管理費	249		会費収入	209
差引(①-②)		244	イベント収入	0
前年度末累積剰余金		460	喫茶売上	167
累計		704	助成金収入	304
			その他	277
			活動費	2,123
			事務所運営費	374
			事業関連費	785
			イベント活動費	0

▼2021年度は、収入が、集会所受付等及びかりば活性化業務の受託・フリマボックス・お困りごとサポート・会費・寄付等で3,775千円、支出が、ボランティア等の活動費2,123千円、光熱水費等の事務所運営費374千円、事業関連費等785千円、イベント活動費0千円、管理費249千円（支出合計3,531円）となり、差引244千円のプラスでこれまでの剰余金460千円に加算して704千円となっています。▼前年度決算と比しての特徴は、コロナ禍のなかで規模を縮小し「七夕祭り」と「餅つき会」が開催できたことや企画展示「元気アップかりば10年のあゆみ」の取り組みをしたこと等でかりばプラザ活性化業務受託の減収が縮小、ただ、前年度に続きNPO屋台などによる売上はゼロでした。喫茶売上も少し回復し35千円の増収となりました。また、コロナ禍で2020年度に収支悪化したことから、さわやか福祉財団・NPO法人CS神戸から合計17万円の助成金をいただき、プラチナギルド・アワードを受賞し賞金10万円を得たことは収支の改善に大きく寄与しました。

コミュニティかりば訪問者数(人)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021	1,067	1,014	983	1,026	848	923	904	1,055	907	854	813	836	11,230
2020	517	195	926	937	865	919	963	1,127	1,040	898	906	1,016	10,309

「かりばプラザ」更新(建替え・増設)へ！⑥

▼2020年11月、神戸市からの「お知らせ」が回覧され、「かりばプラザリニューアル」事業者募集(2020.8)に応募がなかったこと、コロナ禍が長期化し新規商業店舗の誘致が困難になったことによるものであること、今後コロナ感染の状況を見ながら引き続き検討を進めるとのことでした。▼その後、早2年になろうとしています。店舗・設備は老朽化し、トーホーストアはリニューアルを待つことが出きず、昨年大規模修繕に踏み切りました。天井版が剥がれ落ちたり、冷蔵設備にも不具合があり、設備を含む「リフォーム」なしには営業継続は難しい状態だったとのことでした。テナントさんによってそれぞれ事情は異なると思いますが、全て建替えというのは都合の良いことばかりではなさそうです。▼広場の回廊の柱も錆により補修が必要となり、根元のコンクリート巻き工事をしたのも昨年でした。中央のアーケードも雨漏りが生じてきており、集会所にも不具合が生じ、対策が必要になってきています。▼一方、かりばプラザ直近の原眼科が高齢者施設に変わり、新聞店舗の一角も福祉事業所に変わりました。以前のかりばプラザのテナントの「いしむら整骨院」も直近で高齢者施設を運営されています。さらに、かり

ばプラザに小規模保育所ができ、いりえ幼稚園の東隣りはその拡張用地として取得され整備工事が進んでいます。子育て世代に必要な施設も増えてきそうです。▼このように、高齢者世帯が増え、住み替えによる新たな子育て世帯も増え、地域に必要な施設も変化し、現実には、かりばプラザ及びその周辺は、日々刻々と変わっている状況です。▼神戸市都市局・(株)こうべ未来都市機構(旧OMこうべ)は、これまで「建替え」と「新規増設」を同時に進める「全面建替え=リニューアル」をしようとしてきましたが、それがコロナ禍により、仕切り直しを余儀なくされ、足踏みをしているようにも見受けられます。▼「全面建替え=リニューアル」方式が都合よく進まなければ「部分建替え・リフォーム」方式は考えられないでしょうか。現在ある建物を生かしながら、老朽化・陳腐化したところや使い勝手の悪いところを改善するような「部分建替え・リフォーム」は、以前の姿を残しつつ新たなものに生まれ変わることができるという利点がありそうです。▼工事期間の営業はどうなるのか。そのまま営業・利用しながら「部分増設・リフォーム」する方法はないのか。費用はどの程度必要となるのか、など検討事項はたくさんあります。テナントさんそれぞれのご都合や事情、集会所や広場の使い勝手を整理するなど、さらなる具体的な検討が必要に思います。